

# What's up,

# OITA!

(どげえかえ、ふるさと大分！)

世界で活躍する県人会員と留学生OB、大分県関係者の皆さま方に、大分の「今」をお伝えします。

《Vol.11》2014年1月1日発行

## 新年特別号

バックナンバーはこちら <http://www.pref.oita.jp/soshiki/10140/whatsupoita.html>

## 2014年(平成26年)



### 謹賀新年

## 年頭のごあいさつ



大分県企画振興部長  
塩川 也寸志  
(Yasushi Shiokawa)

新年明けましておめでとうございます。

海外でご活躍の県人会各位・本県で学んだ元留学生をはじめ、日頃から大分県を応援いただいております関係の皆さまには、輝かしい新春を元気に迎えの心と心からお慶び申し上げます。

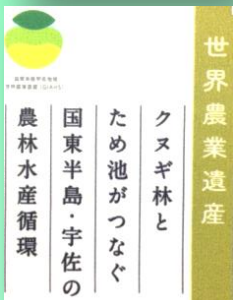
さて、県では、県政の基本目標「県民とともに築く『安心』『活力』『発展』の大分県」の実現に向け、長期総合計画「安心・活力・発展プラン2005」に基づいて各種の施策を実施し、県民誰もが夢と希望を持ち、心豊かに暮らせる大分県づくりを進めています。

昨年を振り返ると、国内ではアベノミクス効果により景気回復の兆しが見えてきたことや、2020年の東京オリンピック開催決定など、総じて明るい話題の多い1年であったと思います。

県内に目を転じれば、県政十大ニュース(巻末参照)でも1位となりましたが、「おんせん県おおいの風味も満載」のキャッチコピーにより国内外に大分の温泉や食をアピールでき、多くの観光客の皆さんにおいでいただきました。また、国連食糧農業機関によって国東半島宇佐地域が世界農業遺産に登録されるなど大分にとっても良い年でありました。

今年も明るくて良い年となることを願っております。秋には県立美術館が竣工しますが、来春のオープンに向けて万全の準備に取り組むことをはじめ、「ふるさと大分」のさらなる飛躍に向けて全力を尽くして参ります。旧年中と変わらぬ皆さまのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆さまにとって素晴らしい一年となりますことを心からご祈念申し上げまして、年頭のごあいさつといたします。



OPAM 大分県立美術館  
Oita Prefectural Art Museum



## 県内ニュース(12月)

【大分合同新聞社HPにリンク】  
<http://www.oita-press.co.jp/>

- ・映画カラアゲ☆USA クランクアップ [2013年12月3日]  
[http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013\\_13860468909.html](http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_13860468909.html)
- ・豊後牛の価値、大阪で強力PR 県とJA [2013年12月5日]  
[http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013\\_138620534411.html](http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_138620534411.html)
- ・県訪問団が香港で大分PR [2013年12月6日]  
[http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013\\_138629116804.html](http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_138629116804.html)
- ・「軍師官兵衛」来月5日スタート [2013年12月11日]  
[http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013\\_138672400424.html](http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_138672400424.html)
- ・「甘太くん」大賞 野菜ソムリエサミット [2013年12月14日]  
[http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013\\_138698087137.html](http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_138698087137.html)
- ・湯おけが「ようこそ！」大分空港にズラリ [2013年12月15日]  
[http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013\\_138707923752.html](http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_138707923752.html)
- ・認定 九州オルレ県内2カ所目 [2013年12月15日]  
[http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013\\_138707347225.html](http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_138707347225.html)
- ・外国人観光客の受け入れ態勢強化を [2013年12月18日]  
[http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013\\_138732849391.html](http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_138732849391.html)
- ・とり天ミーティング、毎月開催 [2013年12月23日]  
[http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013\\_13877673557.html](http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_13877673557.html)
- ・県政十大ニュース 1位「おんせん県」発信 [2013年12月26日]  
[http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013\\_138801915409.html](http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_138801915409.html)
- ・来年度に開通へ 東九州道の佐伯―蒲江間 [2013年12月26日]  
[http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013\\_138801885929.html](http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_138801885929.html)
- ・九州オルレの韓国人団体客に景観と史跡好評 [2013年12月27日]  
[http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013\\_13881051363.html](http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_13881051363.html)
- ・「早期復興を」フィリピンへの支援金贈呈式 [2013年12月28日]  
[http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013\\_138820930254.html](http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_138820930254.html)
- ・住みたい田舎ランキング 宇佐市が全国1位 [2013年12月28日]  
[http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013\\_13881930003.html](http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_13881930003.html)
- ・大分県の産業集積強化 5年で100社目標 [2013年12月30日]  
[http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013\\_138836432482.html](http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_138836432482.html)

11月27日から29日にかけて、大分県の食と観光をPRすることを目的に香港にてプロモーションを行いました。

メインイベントである「大分県の夕べ」では、これまでで最多の206名の方にご出席いただき、「おおいた豊後牛鉄板焼」や「しいたけステーキ鉄板焼」、佐伯寿司、かぼすぶりの刺身、日田梨など大分の食を堪能していただくとともに、大分県観光についてもPRしました。

【日時】2013年11月27日(水)～29日(金)

【訪問先】香港

【参加者】二日市副知事、経済団体、農林水産関係団体、観光事業者等 41名

【行事等】

- ・レセプション「大分県の夕べ」
- ・表敬訪問(香港特別行政区政府、日本国大使館 等)
- ・参加企業・団体による個別商談、市場視察 等

実演試食を行ったおおいた豊後牛鉄板焼きやしいたけステーキは特に好評で、長蛇の列ができており、瞬く間に用意した食材がなくなっていました。

加えて、大分県海外親善大使を務める呂恵光氏が経営するレストランチェーン「別府」にも協力いただき、同店の「大分フェア」オープニングも兼ねてブース出展をしていただきました。

今後とも、香港における大分県の魅力発信、大分県産品の取引拡大に向け、様々な取り組みを行っていきます。



「大分県の夕べ」での  
二日市副知事あいさつ



大人気の実演試食コーナー  
(写真は「おおいた豊後牛」鉄板焼)



香港特別行政区政府商務・経済発展局  
アンドリュー・ウォン事務次官を表敬訪問

## 大分県海外親善大使 呂恵光さんからのメッセージ



別府集团 呂恵光副主席  
(大分県海外親善大使)

(訳:国際政策課)

「大分県の夕べ」が成功裡に終わり、大変うれしく思います。このレセプションは、大分の食材を香港の食品関係者に売り込むすばらしい機会であり、また食品関係者も非常に興味を示していました。将来、香港のレストランが大分食材を採用する可能性があるのではないかと思います。レセプションに参加した我々の顧客も、非常に評価していました。中でも、「おおいた豊後牛」は特においしいと言っていました。高品質で価格もリーズナブルなので、香港でも受け入れられる可能性は高いのではないのでしょうか。

和食レストラン「別府」は1996年に創業し、これまでの17年間、大分県と親交を深めてきました。香港の皆さんには是非大分県へ旅行し、大分県人の優しく情熱的な人柄に触れてもらいたいです。

“ I am very glad for the successful of Oita Evening Exchange. It is a great channel to promote Oita ingredients to HK F&B experts and they show much interest in the ingredients. I believe that there is a potential for the restaurant owners or chefs to adopt the Oita ingredients in future. According to our customers' comments on the Oita menu are very positive. They love all the dishes, especially Bungo beef. The quality is high while the price is reasonable, there is a great chance to promote it in the HK market. Beppu was founded since Sept, 1996. During these 17 years, I am closely connected to the Oita prefecture. It is my great pleasure to recommend HK people to visit Oita in order to experience the nice and passionate characters of Oita people.”



呂副主席との集合写真  
(中央は二日市副知事)



二日市副知事も大分  
フェアメニューを試食

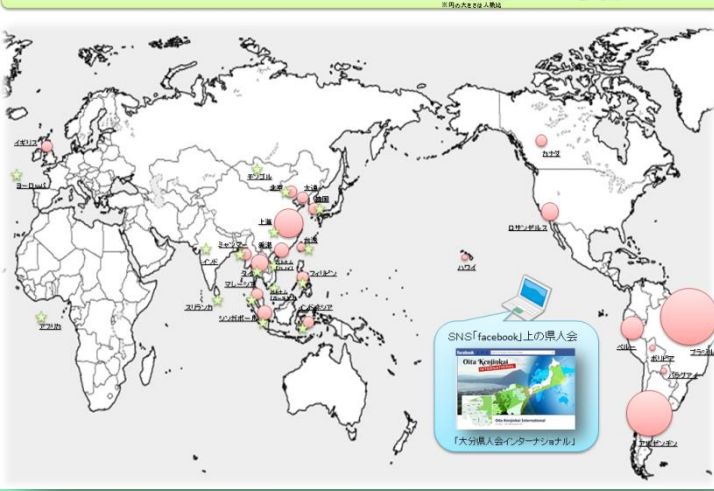


「大分フェア」オープニングを兼ねて  
「大分県の夕べ」に別府集团ブースを出展



九州地獄拉麺専門店  
Beppu Kamen  
別府集团ホームページ  
<http://www.beppu.com.hk/>

「世界の大分県人会及びAPU校友会」



## 世界各地で繋がる、大分県の「輪」

公益財団法人 日本漢字能力検定協会が今年を表す漢字を全国に募集したところ、2013年は「輪」が選ばれました。2020年のオリンピック・パラリンピック(五輪)開催都市に東京が決定したことや、台風や集中豪雨などの自然災害に際して助け合う人々の輪を感じた方が多かったとのことです。

海外の大分県人会は世界21ヵ国・地域に、APU校友会は16ヵ国・地域で活動を行っています。現在、各地で両組織の親睦が深まり、OITAネットワークの「輪」が繋がっています。

県では、両組織の交流促進のため連絡調整などを積極的に行っています。お住まいの地域での交流希望があれば、国際政策課までお気軽にご相談ください。

## 「マレーシア大分県人会からのお便り」

「マレーシア(KL)大分県人会は、約40名(約20家族)の方々にご参加頂いております。全体で集まるのは、年に1度か2度ですが、ほとんどの方が週末のゴルフや飲み会等で月に2, 3回集まって、騒がしくお付き合いしています。

去る12月15日に、2013年の忘年会を開催し、日本に出張されている方も多量中、今回は18名の方にご参加頂き、大分弁での会話で盛り上がりました。大分に関係する方で、マレーシアに赴任される方は、是非ご一報頂ければと存じます。」



(写真)2013年忘年会の様子(12月15日)

(記事・写真提供:マレーシア大分県人会事務局 宇薄様、河村様)

## 「APU校友会のいま」 立命館アジア太平洋大学(APU) 校友会事務局からの寄稿

「APU校友会は2003年に設立され、今年で10周年を迎えました。現在116カ国・10,837名の卒業生を輩出し『どこに行っても校友がいる』という日本有数の国際大学の同窓会組織となっています。

APU校友会には国内に6チャプター(校友会支部)、海外に16チャプターあり年に1度、全てのチャプター代表が集まり『校友大会』を行っております。今年は10月12日・13日にタイのバンコクで開催致しました。約200名の校友が集まり活動・予算報告を含め盛大な大会を開催することが出来ました。

普段は、それぞれのチャプターで新人歓迎会や地域交流活動、セミナーなどを行い校友同士の繋がりはもちろんの事、地域や一般の方を巻き込んでのイベントを行っております。参加率が高くないという課題がありますので、10周年を迎える今年、1万人の校友を繋げる事を目標に1年を通して活動していきます。」

(記事・写真提供:立命館アジア太平洋大学 校友会事務局 富田様)

【バンコク交友大会での様子】



APUホームページ

<http://www.apu.ac.jp/home/>  
<http://www.alumni.apu.ac.jp/>



県の国際交流員等が、旬なOITA情報をお届けします。



**林 泰男**  
(Taenam Lim)  
県国際交流員  
韓国(ソウル)

[pu101502@pref.oita.jp](mailto:pu101502@pref.oita.jp)

冬の別府を幻想的に彩るイベントが開催されています。別府市のコンベンションセンター「B-Conプラザ」で11月15日から始まった「TRANS CITY FEAT. HATSUNE MIKU」では、『バーチャルとリアルとの交錯』というテーマでバーチャルアイドル「初音ミク」とのコラボによる企画が行われています。

一番の見物は360°大型ドームシアター「スカイライトシアター feat. 初音ミク」で、初音ミクの歌を頭上いっぱい広がるスクリーンの映像と共に鑑賞できます。ほかにも初音ミクから「ボーカロイド」について紹介する展示やオリジナルグッズの販売など、日常から離れた仮想世界を満喫できるイベントとなっています。(～1月15日まで)



**ニコール・フリン**  
(Nicole Flynn)  
県国際交流員  
オーストラリア(QLD)

[pu101503@pref.oita.jp](mailto:pu101503@pref.oita.jp)

11月末に、私は中国人留学生8人と一緒に、大分市中央婦人学級会が開催された国際交流料理教室に参加しました。最初は大分県の「とりめし」とおかず2品を作って、その次に私はオーストラリアの独特なアンザック・クッキー(ANZAC)の作り方を皆さんに教えました。食べ物を調理したあと、テーブルグループで話し合いながら食事しました。

日本では多くの人が季節感を抱えています。日本人によく聞かれるのは、「日本には四季があるが、オーストラリアは四季があるますか？」という質問です。(ちなみに、あります！)

となりに座っていた婦人学級会の方も旬のもののお話をしていました。「秋の季節を味わうように、こういう色やこういう食材を使うよ」などを説明してくれて、面白かったです。この日、あらためて日本人の持っている季節感を強く感じました。料理を通じて文化のことを理解するというのは素晴らしいと思います。とても良い経験になりました。



**趙 敏**  
(Zhao Min)  
県国際交流員  
中国(湖北省)

[pu101501@pref.oita.jp](mailto:pu101501@pref.oita.jp)


「七島イ(しつとうい)」は、大分県の国東地方だけで生産されているカツリグサ科という植物で、畳の材料となるものです。

先日、留学生の皆さんと国東の七島イ振興会を見学しました。初めて七島イを自分の目で見ました。七島イの匂いが苦手だと言っている留学生がいましたが、私はその匂いが好きです、自然的で、綺麗な空気を感じる様な匂いで、懐かしい幼い時の故郷の匂いでした。

この地域の方々は畳を作るのが上手で、熱心に私たちに教えてくれました。みんなで七島イで色々なものを編んで、本当に面白かったです。日本に来て、畳づくりという伝統的な日本文化の一面を体験できてよかったです。



## 🌀話題沸騰🌀 「おんせん県おおいた」の商標登録が認められました

11月8日付けで、「おんせん県おおいた」の商標登録証が交付されました。これにあわせて、新CM「商標とれちゃいました篇」も作成し、公開しています。ぜひご覧ください！

(下記アドレスからアクセス！)

<http://www.onsenkenoita.com/cm/index.html>

【観光・地域振興課からのお知らせ】

担当：国際観光班 磯崎 香織

連絡先：[isozaki-kaori@pref.oita.jp](mailto:isozaki-kaori@pref.oita.jp)

H P：<http://www.pref.oita.jp/site/tourism/>

facebook：<http://p.tl/RBAa>



日本一のおんせん県おおいた 魅力も満載



## なつかしい我が故郷～大分ふるさと写真館～

### 【中津市／日田市】



(中津市)  
福澤が幼少期を過ごした「福澤論吉旧居」



(中津市)  
禅海和尚がノミ桶だけで掘ったと言われる「青の洞門」



(日田市)  
九州の小京都とも呼ばれる「豆田町」



(日田市)  
廣瀬淡窓が開校した私塾「威宜園」跡



## 話題提供のお願い！

県人会の活動(懇親会等)や留学生OBの近況など、世界中の大分県関係者に紹介したい話題をお寄せください！(様式は任意です)

【記事提供先／お問い合わせ先】

国際政策課 担当：猿渡(さるわり)

【Mail】 [a10140@pref.oita.lg.jp](mailto:a10140@pref.oita.lg.jp)



# 2013年 県政十大ニュース

(2013年12月25日発表)



順位	ニュース内容
1位	「日本一のおんせん県おおいた」の味力も満載！」を全国へ発信
2位	国東半島宇佐地域が世界農業遺産に認定
3位	北部九州総体開催、皇太子さま来県
4位	姫島と豊後大野が日本ジオパークに認定
5位	環境に優しい大分県～エネルギーとエコの追求
6位	昨年の豪雨災害からの復旧・復興と地域防災対策の推進
7位	県立美術館の建設進む～芸術文化の地域づくり
8位	中小企業の活性化～成長意欲のある企業の増加
9位	東九州自動車道供用迫る
10位	大分トリニータJ2へ